



TSUBOTAJUKU

「塾生の人生を応援する」
そんなコンセプトで贈る塾通信

★今月のトピックス★

「スタートダッシュ < スタート前ダッシュ」

皆さんこんにちは！星ヶ丘校 講師の菅谷です。

少しずつ日も長くなってきて、

まだまだ寒い中にも春の気配が感じられる今日この頃。

このお便りが手元に届く頃には、皆さんの学校でも卒業式がちょうど終わり、

「いよいよ新学年だな」と実感する時期かもしれませんね^^



さて、今回のトピックスは

「スタートダッシュ < スタート前ダッシュ」です。

ぜひ、ご一読ください！

● 3月の坪田塾カレンダー ●

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	4/1	4/2

「スタートダッシュ」 < 「スタート前ダッシュ」

皆さんは、目的地に「時間前に到着するタイプ」ですか？
それとも、「ギリギリ or 遅刻するタイプ」ですか？

私は、明らかに後者です。

学生の時はかなりの遅刻魔で、ほぼ毎朝、

先生に「はあ～？またあ！？」と呆れられていました…。

最後には、「あと5分早く起きればいいのに」と自分で自分に呆れる始末…(;▽;)

社会人になってからはさすがに遅刻こそしなくなったものの、

ギリギリであることに変わりはありません。

毎日「この信号で引っかけるとマズイ」「忘れ物なんて取りに帰ったらアウト」

ぐらいの余裕のなさで通勤しています(;^ω^)

さてそんなワタクシですが、

時々いつもより少し早めに家を出られる日があるのです。

時間にしてほんの3～5分なんです、

ただ、そこでいつもハッとすることがあるんです。

それは…

見える景色がいつもと違う

ということ。

この間は、道ばたに「オオイヌノフグリ」を見つけ、
「あっ、春が近づいてきているのね！うふふふふ♪」
なんて、一人でアルプスの少女ハイジのようになっていました。



時間に余裕があると（3分とかですが^^;）、心にも余裕が生まれるんですかね。
前を見ずに走ってくる危なげなお子さんにも、
仏のような優しいほほえみを投げかけます。

いつもは同じ道を周りの景色や人を見る余裕もなく
「セッセッセ」と焦りながら通り過ぎて行くだけなのに、
3～5分早いだけで、人ってこんなにも変わるのかと！！

これを学習に置き換えて考えてみましょう。
「スタート時期が少しでも早いと、
ギリギリの時と比べて見える景色が変わってくる」のではないのでしょうか。

「あれ？この公式ってこんな風にも使えるのでは？」
「私、けっこうテキスト進んだな」といつもとは違う角度から見直してみたり、
「どうしても解けないから今日はもう寝て、明日もう一度考えてみよう」
と仕切り直してみたり。
ギリギリだと、そんなことをしている余裕はないですからね(;^ω^)

ポイントは、「少し早めに」で良いということ。

4月は、多くの子が「よ～し、新学年から頑張るゾ！」と
スタートダッシュを切ろうとします。
しかしよく考えてみれば、「別に4月からじゃなくてもいいんじゃないか？」と。

『スタートダッシュ』より先に、『スタート**前**ダッシュ』したっていいんじゃない？』と。

スタート前ダッシュをすると、皆が始める時期には
「実は私、もうスタートしちゃってて（笑）。
むしろ、最近けっこうペース出てきた感じなの！」となっていることでしょう。

今の皆さんにとって学習の「少し早めに」は、
春期講習でスタートをしておくことです。
今年の春期講習はぜひ、坪田塾の講師が提案した学習計画を達成してみませんか？
（ちなみに計画は、一人ひとりオーダーメイドで作成しています。）

それができれば、あなたは今いる場所よりさらに一段も二段も高い場所に立ち、
「今後どうしようか？」
とより広い視点から考えることができるようになるでしょう。

思い返してみれば、志望校に合格していった先輩たちの共通点は、
「勉強していた」に尽きます。
趣味も遊びも封印し、ただひたすらに「勉強する」。とてもシンプルです。
もちろん勉強量だけでなくやり方も大切なのですが、
勉強量がないうちにやり方を工夫しても、それほど大きな変化は見込めません。

スタートダッシュ < **スタート前**ダッシュ です。

春期講習の申込がすでに済んでいらっしゃる方でも、
お席の空きがあれば、さらに時間を増やすことが可能です
（ぜひ講師に相談してみてくださいね）。

この春、私たちと一緒にスタート**前**ダッシュを切ってみませんか？

そして、皆さんの夢を実現しませんか＼(^o^)/？

それでは、引き続き今月もよろしくお願いいたします^^